



133号 2009.6

図書館だより

中央図書館 川口 1-1-1	048(227)7611	前川図書館 前川 1-3-18	048(268)1616
新郷図書館 東本郷 1688	048(283)1265	横曽根図書館 仲町 10-16	048(256)1005
戸塚図書館 戸塚東 3-7-1	048(297)3098	芝園分室 芝園町 3-17	048(269)2241
芝北文庫 [芝北公民館内]	048(227)7611		

パソコン用ホームページ URL <http://www.kawaguchi-lib.jp/docshp/index.html>

携帯電話用ホームページ URL <http://www.kawaguchi-lib.jp/opw1/IMD/IMDMAIN.CSP>

携帯用 QR コード



利用カードの更新について

更新は3年ごとに行います
その際、住所の確認をいたします

2006年7月1日に新中央図書館が開館してから、もうすぐ3年になります。開館時期に新規登録をされた方や、旧カードからの切り替えを行った方は、特にご注意ください!!



更新してね!!

川口市立図書館の利用カードは、継続してお使いいただいても、3年ごとに登録の更新を行っております。住所の確認をさせていただき更新しますので、図書館カウンターまでお越しください。

更新には、原則ご本人様の来館が必要です。住所や電話番号に変更がない場合は、利用カードと、住所が確認できるもの(例：免許証、保険証等)をご提示いただければ、すぐに更新いたします。

また、住所・電話番号などが変わられた方は、図書館にある「図書館利用申込書」にご記入のうえ、住所が確認できるものを必ずお持ちください。

ご不明な点は、図書館カウンターにておたずねください。



川口・鳩ヶ谷武南ロータリークラブより 地球儀が寄贈されました

3月22日(日)、川口・鳩ヶ谷武南ロータリークラブの創立25周年記念として、中央図書館に地球儀が贈呈されました。

贈呈式の後、地球儀は図書館の入り口ゲート付近に設置され、訪れる多くの方々に親しまれています。

「24時間テレビ」チャリティー委員会から、福祉機器が寄贈されました

日本テレビ系列の番組「24時間テレビ」の非営利募金運営団体である24時間テレビチャリティー委員会から、視覚に障害がある方を支援するための福祉機器の寄贈を受けました。寄贈されたもののうち、拡大読書器・録音図書再生機・音声パソコンについて紹介します。

拡大読書器



卓上型の拡大読書器

今回寄贈を受けたハンディタイプ



図書の文字などを拡大して映し出す機器です。拡大の倍率を変えることはもちろん、白黒表示、反転表示などの機能もあり、使う人の見え方に応じて利用することができます。

今回寄贈されたものは、小型のハンディタイプで、だれでも簡単に扱うことができます。拡大倍率は9段階、表示モードも白黒・反転に加え、黒地に黄色文字、青地に黄色文字など6つのモードから選択することができます。シャッターボタンで映像を静止させ、さらに拡大ボタンで拡大することもできます。（但し画像の保存機能はありません。）

川口市立図書館にはこれまで、卓上型の拡大読書器が中央図書館に2台、前川図書館に1台ありましたが、今回の寄贈で中央図書館には3台の拡大読書器が設置されることになりました。

尚、ハンディタイプは通常、開架コーナーには出していません。ご利用になりたい場合は、職員にお申し付けください。

拡大読書器は、視覚に障害をお持ちの方だけでなく、高齢で小さな文字が読みにくい方など、必要とする方ならどなたでもご利用いただけます。

録音図書再生機

録音図書とは、図書などの資料を、そのままの形では利用できない方のために、音声化して録音したものです。

中央図書館では、CDの形をしたデジタル録音図書「DAISY（デイジー）」を約200タイトル所蔵しています。DAISYは読みたい章やページに簡単にジャンプして再生することができます。このDAISYを聴くためには、専用の再生機が必要です。



DAISYのケースと資料・録音再生機

今回中央図書館では録音と再生ができる機器1台と、録音専用機2台の寄贈を受けました。

川口市立図書館の録音図書は、視覚に障害がある方の利用に供する目的で、著作権者の許諾を得た上で制作されたものです。このため、ご利用を視覚に障害をお持ちの方に限らせていただいております。

音声パソコン

ホームページなどの画面を音声で読み上げるソフトが入ったパソコンです。表示された画面を拡大するソフト「ズームテキスト」や、点字ディスプレイもご利用いただけます。

音声パソコンをご利用になりたい場合は、なるべく事前に中央図書館にお問い合わせください。

英文多読用図書のご案内



中央図書館の6階一般書のコーナーに、英文多読用の図書を配架しました。場所は、社会人席の近くの棚68番、語学学習関係の図書がならべてあるコーナーです。

中央図書館の 棚 **68** 番
請求記号（図書の背について
いるラベルの番号）は、
「837.7」です。
（図書館では、このラベルの番号に
したがって本をならべています。）



“英文多読”とは??

「多読」とは、文字どおりたくさん読むこと。簡単で短い英文の図書をたくさん読んで、無理なく自然に英語力をつけていこう、という学習法です。

★ 英文多読の3原則

1. 辞書はなるべく引かない
2. 分からないところは飛ばして読む
3. 進まなくなったらその本はやめて、他の本にする



どんな本があるの??

有名な映画（例：『パイレーツ オブ カリビアン』）や、著名な文学作品（例：『不思議の国のアリス』『クリスマスキャロル』）をダイジェストにリライトしたもののほか、シリーズならではの親しみやすいオリジナルストーリーもあります。

- ・Penguin Readers (Pearson Longman刊)
- ・洋販ラダーシリーズ (IBCパブリッシング刊)
- ・YOHANナビつき洋書 (IBCパブリッシング刊)
- ・Magic Tree House (Random House Children's Books刊)



など、読みやすい薄めの本をご用意しています。これを読んで、もの足りないと感じた方、もっとたくさん洋書を読みたいと感じた方は、中央図書館6階にある外国語図書のコーナーへもぜひ足を運んでみてください。